

2014年頭のご挨拶

新年明けましておめでとう
ございます。

会員の皆様におかれまして
は、健やかに新年をお迎えの
ことと存じます。昨年は、皆
様のご協力と役員各位のご努
力のおかげで、地道ではあり
ますが着実な活動が出来まし
た。心から御礼を申しあげま
す。

最近テレビや新聞等で登山
が取り上げられる機会が大幅
に増え、登山人口は急増して
いる感がありますが、反面遭
難や事故も増えています。

年末には富士山での滑落、
真砂岳での雪崩、身近な鉄拐
山での死亡事故等が起こりま
した。改めて兵岳連として安

兵庫県山岳連盟会長 中西 研一

全登山の重要性を再確認し、
知識の普及や予防・救助技術
などを一般に広め、遭難・事
故の根絶を目指して行かねば
なりません。

これらに近畿山岳連盟が力
を合わせて、遭対・技術・指
導を統一的な方針で実施しよ
うと「登山技術合同委員会」
が継続的に開催されることと
なり、また山岳指導員とス
ポーツクライミング指導員の

また岳連の諸活動に初めて
参加される方に対して、その
後の受け皿がありませんでし
たので、参加者のサークル化
を岳連としても働きかけ、一
人でも多く会員獲得に資して
いきます。

養成を2府4県合同で開催
し、前者を大阪、後者を兵庫
が主管で取り組むといったこ
とが実行に移されつつあるの

海外トレッキングは、継続
的に今年も多く参加者を得
て実施してまいりたいと思っ
ています。

クライミングを競う国体は、
今年は長崎ですが、成長著し
い兵庫の少年男女の大活躍を
期待しておりますし、来年は
和歌山で開催されますので、

良い年になるよう祈念します

は、たいへん喜ばしいことで
す。

兵岳連も役員やビレイヤーの
派遣等で、積極的に応えて行
きます。

現在、日本山岳協会は、登
山と競技性を競うスポーツク
ライミングに分化して運営さ
れております。

若い人の岳連加入促進や、
財政問題等根源的な課題に加
え、岩場のアクセス問題等も
かかえています。委員会活動
をより活発化し事業の活性化
を図りつつ、懸案の解決にも
微力を尽くしてまいります。

兵岳連では定例的な行事を
ありきたりでなく、変化と工
夫をこらしながら実施してい
きます。普及や自然保護委員
会では、自然観察山歩をより
魅力的にしていくとともに岳
連の森を活かした事業も考え
ます。

最後に今年が皆様方にとり
まして、よりよい年となりま
すよう、心から念願して年頭
のご挨拶いたします。

迎春

2014年元旦 兵庫県山岳連盟

南岳からのご来光 関西学院大学山岳会 刈谷晋氏提供